

au カメラ付き携帯電話対応 メモリバックアップアダプタ

SnapMemory

cdma - CFRW
取扱説明書

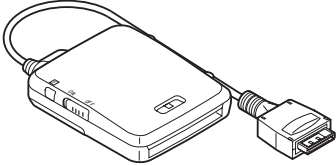


この製品は au の
モバイル機器で
ご利用になります。

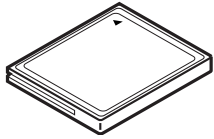
このたびは、本製品をお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用前に、以下のものがそろっていることをご確認ください。
万一、不足品がありましたら、弊社サポートセンターまでお知らせください。

- 「SnapMemory」は、au カメラ付き携帯電話のデータフォルダ内のフォト、ムービーなど各種データをメモリカード（コンパクトフラッシュ）に保存するためのバックアップアダプタです。
- コンパクトフラッシュに保存した画像データは、パソコンを介さずにそのままプリンタやプリント端末で印刷できます。

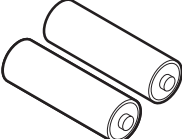
☐ 本体（1 個）



☐ メモリカード
（コンパクトフラッシュ）
16M バイト 1 枚



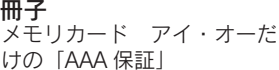
☐ 単 4 形アルカリ乾電池 (2 個)



☒ 取扱説明書（本書）（1 枚）

☐ 保証書 （1 枚）

☐ 冊子
メモリカード アイ・オーだ
けの「AAA 保証」



（動作確認用）
※同梱の乾電池は動作確認していただくためのものです。実際にご使用になる場合は、別途お買い求めの上ご使用ください。

ユーザー登録について

▼ここにシリアル番号をメモしてください。

シリアル番号は本製品の電池ボックスの中に貼られているシールに印字されている12桁のものです。（例： ABC1234567Z~~X~~）
シリアル番号は、ユーザー登録の際に必要です。
●ユーザー登録 ⇒<http://www.iodata.jp/regist/>

ハードウェア仕様

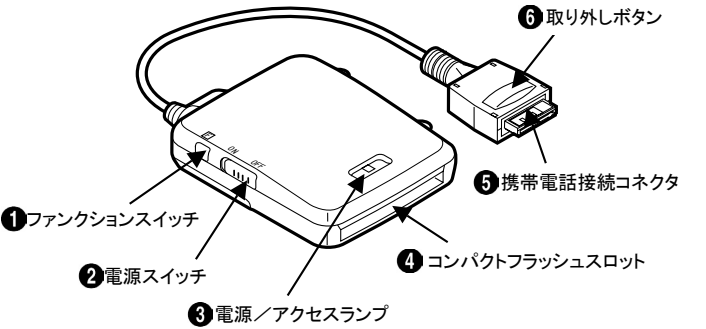
製品型番	cdma-CFRW
搭載機能	データのバックアップおよび電話機への復元 メモリカードのクイックフォーマット
通信方式	調歩同期式
通信速度	600 ～ 230400 bps
電源電圧	DC 3.0V（単 4 形アルカリ電池× 2 本）
消費電流	140 mA(Typ) ※コンパクトフラッシュ消費電流含む
対応メモリ カード	CFA 規格準拠 Type I 当社製動作検証済みコンパクトフラッシュ (16 MB ～ 512 MB)
バックアップ 可能データ	フォト、ムービー、マイボイス、3D データ、アドレス帳、 スケジュール、タスクリストなど。 ※ただし E メール、C メール、著作権のあるデータ（着うた、 着メロ、カラオケ）などは、バックアップできません。
動作環境 (温度 / 湿度)	+5 ～ 35 ℃ / +20 ～ 80 %（結露しないこと）
外形寸法	55 (W) × 69.5 (D) × 21.1 (H)mm（ケーブル除く）
質量	約 45 g ※コンパクトフラッシュ、乾電池を除く

対応携帯電話

au「CDMA2000 1X」以降の動作検証済み携帯電話機
C1002S*, A1011SA, A1012K*, A1013K*, A1014ST, A1101S,
A1302SA, A1301S, C3001H, C3002K, C3003P, A3011SA,
A3012CA, A3013T, A3014S, A3015SA, C5001T, A5301T,
A5302CA, A5303H, A5304T, A5401CA
*:PIM データの送受信は未対応です。

記載されていない電話機をお使いの場合は、弊社ホームページをご覧ください。
<http://www.iodata.jp/snap/>

各部の名称と機能

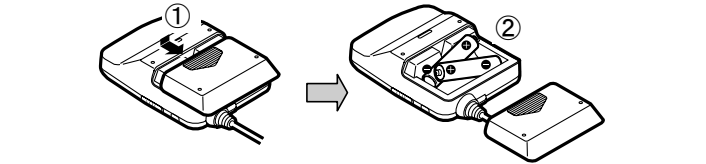


① ファンクションスイッチ	メモリカードのクイックフォーマット（初期化）等で使用します。
② 電源スイッチ	電源を ON/OFF します。
③ 電源／アクセランプ	緑点灯：電源 ON 赤点滅：①アクセス中 ②赤点滅して消灯した場合は、電池の残量が残り少ない状態です。新しい電池と交換してください。 ③消灯している状態から赤点滅した場合には、空き容量不足や不良によりコンパクトフラッシュが利用できない状態です。 ※対応する新しいコンパクトフラッシュに交換するか、メディアのフォーマットを行ってください。またパソコンで正常に扱えることを確認してください。
④ コンパクトフラッシュスロット	メモリカード（コンパクトフラッシュ）を差し込みます。
⑤ 携帯電話接続コネクタ	携帯電話の外部接続端子に接続します。
⑥ 取り外しボタン	携帯電話から取り外すとき、押しながら取り外してください。

ご使用上の注意

- 携帯電話機と一定時間（約 10 分間）データのやりとりがない場合は、自動的に電源が OFF になります。この状態で電源を ON にする場合は、いったん電源を OFF にしてから ON にしてください。
- 電源／アクセランプが赤い点滅をしているときは、コンパクトフラッシュを抜かないでください。緑点灯あるいは消灯していることを確認してから抜いてください。
- 本製品を使用中にデータが消失、破損したことによる被害については、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品のデータの回復作業はお受けしておりませんので、大切なデータは定期的にバックアップを行ってください。
- コンパクトフラッシュはフラッシュメモリを使用している関係上、寿命がありますので長時間ご使用になると、画像やデータの記録や再生ができなくなります、この場合は新しいコンパクトフラッシュをご用意ください。
- 本製品でバックアップするデータのファイル名は継承されますが、日付は継承されません。フォルダの日付も固定となります。
- この製品は au のモバイル環境でご使用になれますが、本製品の品質等に関して KDDI 株式会社が何ら保証するものではありません。

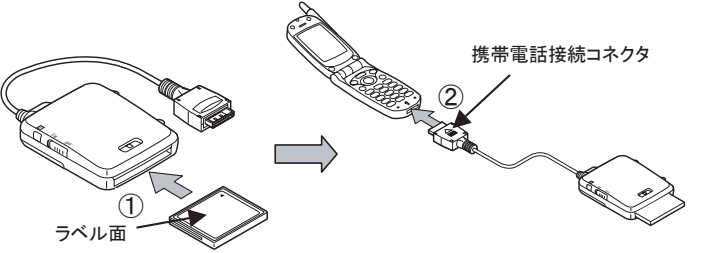
電池の入れ方



- ① 電池カバーをスライドして外します。
- ② 単 4 形アルカリ乾電池を入れます。
「+」、「-」を間違わないように入れてください。
※長時間ご使用にならない場合は、乾電池を取り外して保管ください。
※アルカリ乾電池の交換は必ず 2 本まとめて行ってください。

携帯電話への取り付け / 取り外し

■取り付け



- ①コンパクトフラッシュをコンパクトフラッシュスロットに差し込みます。
ラベル面を上にして差し込んでください。
- ②携帯電話接続コネクタを携帯電話の外部接続端子に差し込みます。（カチッと音がするまで差し込んでください）
※コネクタの向きに注意して差し込んでください。入りにくい時は無理に入れずに向きを確認してください。

■取り外し

本製品を携帯電話から取り外すときは、取り外しボタンを押しながらまっすぐ取り外してください。
無理に引っ張るとコネクタが破損しますので、ご注意ください。

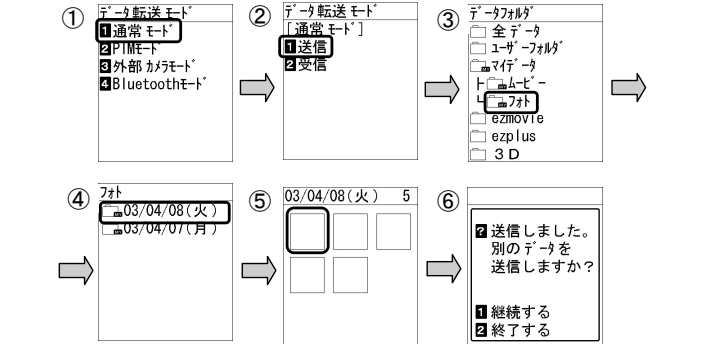
携帯電話からデータをバックアップするには

携帯電話から通常データ（ムービー、フォトなど）や PIM データ（アドレス帳など）をメモリカードにバックアップできます。以下に手順を説明します。
※ PIM データは全件送信のみ対応です。

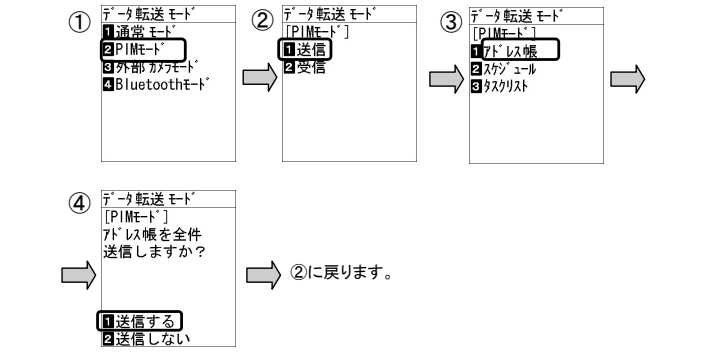
- 1 携帯電話を待ち受け画面にします。
- 2 本製品を携帯電話の外部接続端子に差し込みます。
【携帯電話の取り付け／取り外し】参照
- 3 本製品の電源を入れます。電源スイッチを ON 側にスライドします。
※電源スイッチがすでに ON 側になっているときは、いったん OFF 側にしてから再度 ON 側にスライドしてください。
⇒電源／アクセランプが緑色に点灯します。
- ※乾電池は消耗品です。電源スイッチを ON 側にスライドさせても、電源／アクセランプが緑色に点灯しない場合、新しい電池にお取り替えの上、ご使用ください。
- 以下の手順を参考にしてすすめてください。
ただし、以下の操作方法および表示内容は携帯電話の機種により異なります。詳しくはご使用の電話機の取扱説明書「外部機器とデータ通信する」などを参照してください。

- 4 携帯電話の状態が [データ転送モード] になります。
「データ転送モード」が表示されない場合には手動で切りかえる必要があります。
※「データ転送モード」への切りかえはご使用の携帯電話機の取扱説明書をご覧ください。

- 通常データ（フォト）をバックアップする場合（例）
 - ① [通常モード] を選択します。
 - ② [送信] を選択します。
 - ③バックアップしたいデータ（[フォト]）を選択します。
 - ④日付を選択します。
 - ⑤バックアップしたいフォトを選択します。
複数枚選択することも可能です。
[送信] ボタンを押します。
⇒送信が開始されます。「送信中」が表示されます。
 - ⑥送信終了です。[継続する] または [終了する] を選択します。
※フォトデータ以外をバックアップする場合は③でバックアップしたいデータのフォルダを選択してください。



- PIM データ（アドレス帳）をバックアップする場合（例）
 - ① [PIM モード] を選択します。
 - ② [送信] を選択します。
 - ③ [アドレス帳] を選択します。
 - ④ [送信する] を選択します。
⇒送信が開始されます。「送信中」が表示されます。
 - ⑤送信終了すると、②に戻ります。※スケジュールおよびタスクリストをバックアップする場合は、③で「スケジュール」または「タスクリスト」を選択してください。



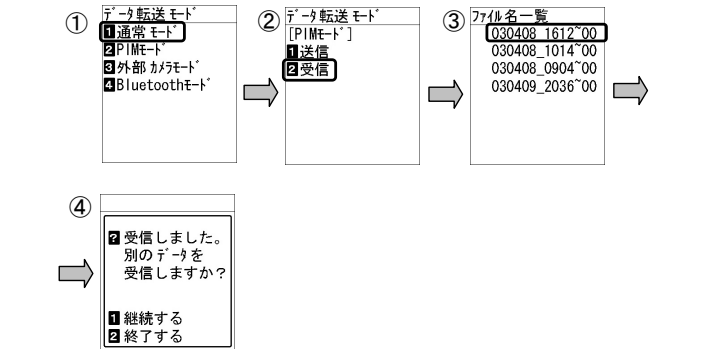
携帯電話にデータを復元するには

携帯電話に、通常データ（ムービー、フォトなど）や PIM データ（アドレス帳など）をメモリカードから復元できます。以下に手順を説明します。
※ PIM データは全件受信のみ対応です。

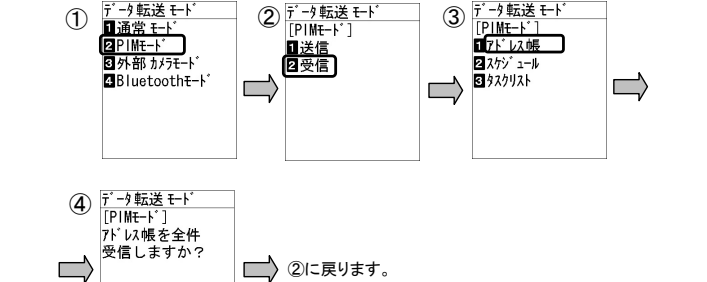
- 1 本製品を携帯電話に接続します。接続方法は【携帯電話からデータをバックアップするには】の手順 1 ～ 3 を参照してください。
以下の操作方法および表示内容は携帯電話の機種により異なります。以下の手順を参考にすすめてください。

2 携帯電話の状態が [データ転送モード] になります。

- 通常データ（ムービー、フォトなど）を復元する場合（例）
 - ① [通常モード] を選択します。
 - ② [受信] を選択します。
 - ③受信したいデータを選択し、[受信] ボタンを押します。
 - ④受信が終了したら、[継続する] または [終了する] を選択します。
※写真データ以外を復元する場合は、③で復元したいデータを選択してください。



- PIM データ（アドレス帳）を復元する場合（例）
 - ① [PIM モード] を選択します。
 - ② [受信] を選択します。
 - ③復元したいデータを（アドレス帳）選択します。
 - ④ [受信する] を選択します。
※スケジュールおよびタスクリストを復元する場合は③で「スケジュール」または「タスクリスト」を選択してください。



メモ리카ードをフォーマットするには

本製品で、メモ리카ードをフォーマット（初期化）できます。

注意 フォーマットするとメモ리카ード内のデータはすべて消去されますので注意して行ってください

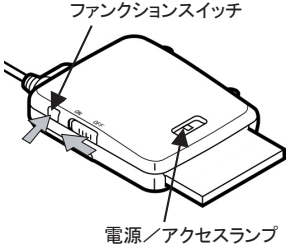
- 1 コンパクトフラッシュを差し込みます。

ラベル面を上にして差し込んでください。
- 2 ファンクションスイッチを押したままで、電源スイッチを ON にします。
- 3 そのままファンクションスイッチを 5 秒間押し続けます。

電源／アクセスランプが点滅し始めた後ファンクションスイッチをいったん離します。
- 4 再度ファンクションスイッチを 3 秒間押し続けます。

電源／アクセスランプが赤点灯→緑点灯→消灯したら、フォーマット終了です。

ファンクションスイッチを離します。



※誤ってフォーマットされることを防ぐため、電源 ON の状態でファンクションボタンを 5 秒以上押し続けてもフォーマットされません。

バックアップしたメモ리카ードは…

- PC カードスロット付きプリンタにて直接印刷できます。印刷手順はご使用のプリンタの取扱説明書をご覧ください。
- DPE ショップに設置されているプリント端末で印刷できます。印刷手順は設置されている店頭にてお聞きください。
- そのまま保管しておけば万が一のときのためのバックアップとなります。

安全にお使いいただくために

ここでは、お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

■警告及び注意事項

	警 告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注 意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵記号の意味

- この記号は注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。
- 例) 「発火注意」を表す絵表示
- この記号は禁止の行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。
- 例) 「分解禁止」を表す絵表示
- この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。
- 例) 「電源プラグを抜く」を表す絵表示

警 告

煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止してください。

煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止してください。万一異常が発生した場合は使用を中止してください。そのまま使用すると、感電したり、火災の原因となります。

本製品を修理・改造・分解しないでください。
本製品を修理・改造・分解しないでください。火災や感電、やけど、動作不良の原因となります。修理は弊社修理センターにご依頼ください。分解したり、改造した場合、保証期間であっても有料修理となる場合があります。

本製品の取り付け、取り外しの際は、必ず本書で、取り付け取り外し方法をご確認ください。
間違った操作を行うと火災・感電・動作不良の原因となります。

本体を濡らさないでください。
火災・感電の原因となります。お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。

電池の液が漏れたときは素手で液をさわらないでください。
電池の液が目に入ったり、体や衣服につくと失明やけが、皮膚の炎症の原因となります
液が目に入ったとき→ 目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分洗い、ただちに医師の診察を受けてください。
液が体や衣服につい→ すぐに水道水などのきれいな水で十分洗い流してください。皮膚の炎症やけがの症状があるときは、医師に相談してください。

電池は乳幼児の手の届かない場所に置いてください。
電池は飲み込むと、窒息や胃などへの障害の原因となります。万一、飲み込んだとき→ただちに医師に相談してください。

電池を火の中に入れない、加熱・分解・改造・充電しない、水で濡らさないでください。
液が漏れたりして、けがややけどの原因となります。

注 意

本製品を使用中にデータなどが消失した場合でも、データなどの保証は一切いたしかねます。
故障に備えて定期的にバックアップをお取りください。

本製品は以下のような場所（環境）で保管・使用しないでください。
故障の原因となることがあります。

- 振動や衝撃の加わる場所
- 直射日光のあたる場所
- 湿気やホコリが多い場所
- 温湿度差の激しい場所
- 熱の発生する物の近く（ストーブ、ヒータなど）
- 強い磁力・電波の発生する物の近く（磁石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など）
- 水気の多い場所（台所、浴室など）
- 傾いた場所
- 本製品に通風孔がある場合は、その通風孔をふさぐような場所（保管は問題ありません）
- 腐食性ガス雰囲気中（C I₂、H₂S、NH₃、SO₂、NO_xなど）
- 静電気の影響の強い場所
- 保温性・保湿性の高い（じゅうたん・スポンジ・ダンボール箱・発泡スチロールなど）場所（保管は問題ありません）

本製品は精密部品です。以下の注意をしてください。

- 落としたり、衝撃を加えない
- 製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
- 重いものを上にのせない
- 本製品内部に液体、金属、たばこの煙などの異物を入れない

下記以外の電池を使わないでください。
使用電池：単 4 アルカリ乾電池
電池の性能の違いにより、破裂したり、液が漏れたりして、けがややけどの原因となります。

指定した電池を正しい方向（プラス・マイナス）で入れてください。
指定以外の電池は使用しないでください。また、プラスとマイナスは正しく入れてください。間違えると、電池の液漏れや破裂などにより、火災やケガ、機器破損の原因となります。

本製品をズボンのポケットなどに入れないでください。
座ったときなどに大きな力が加わり、壊れる恐れがあります。

電池を使い切ったときや、長時間使用しないときは取り出してください。
電池を入れたままにしておくと、過放電により液が漏れけがやけどの原因となります。万一、液漏れしたときは、乾いた布などで電池ケースの周りをよく拭いてから、新しい電池をいれてください。

本製品は情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づく製品です。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関する設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用又はこれらに組み込んだでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意ください。

お問い合わせ

本製品に関するお問い合わせはサポートセンターのみで受け付けています。

①まず、弊社ホームページをご確認ください。

本書【困ったときには】で解決できない場合は、サポート Web ページ内の「製品 Q&A、News その他」もご覧ください。過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。こちらも参考になさってください。

<http://www.iodata.jp/support/>

製品Q&A
Newsなど

②それでも解決できない場合は…

住所： 〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル

株式会社アイ・オー・データ機器 サポートセンター

電話： 本社…**076-260-3644** 東京…**03-3254-1144**
※受付時間 9:30～19:00 月～金曜日（祝祭日を除く）

FAX： 本社…**076-260-3360** 東京…**03-3254-9055**

インターネット： <http://www.iodata.jp/support/>

- ・お知らせいただく事項について
サポートセンターへお問い合わせいただく際は、事前に以下の事項をご用意ください。
 1. ご使用の弊社製品名
 2. トラブルが起こった状態、トラブルの内容、現在の状態（画面の状態やエラーメッセージなどの内容）

修理について

修理の前に

- 故障かな？と思ったときは、
①本書をもう一度ご覧いただき、設定などをご確認ください。
②弊社サポートセンターへお問い合わせください。

明らかに故障の場合は、下記内容を参照して、本製品をお送りください。

修理について

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。
●製品に保存されたデータについて
コンパクトフラッシュ内のデータは故障症状確認の際のテスト時に消去されます。必要なデータはあらかじめバックアップを行ってからお送りください。

- お客様が貼られたシールなどについて
修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。

- 修理金額について
 - ・保証期間中は、無料修理いたします。
 - ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有料となります。
 - ※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。
 - ・保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
 - ※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。
 - ・お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。
 - 修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。（ご依頼時に FAX 番号をお知らせいただければ、修理金額を FAX にて連絡させていただきます。）
 - 修理しないとご判断いただきました場合は、無料でご返送いたします。

修理品の依頼

- 本製品の修理をご依頼される場合は、以下を行ってください。
●メモに控え、お手元に置いてください
お送りいただく製品の製品名、シリアル番号、お送りいただいた日時をメモに控え、お手元に置いてください。

- これらを用意してください
 - ・必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書（コピー不可）
 - ※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。
 - ・以下の内容を書いたもの
返送先【住所 / 氏名 / (あれば) FAX 番号】、日中にご連絡できるお電話番号、ご使用環境（機器構成、OS など）、故障状況（どうなったか）

- 修理品を梱包してください
 - ・上で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。
 - ・輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。
 - ※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。

- 修理をご依頼ください
 - ・修理は以下の送付先までお送りください。
 - ※原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
 - ・送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

送付先 〒 920-8513 石川県金沢市桜田町 2 丁目 84 番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 修理センター 宛

修理品の返送

- ・修理品到着後、通常約 1 週間ほどで弊社より返送できます。
 - ※ただし、有料の場合や、修理内容によっては、時間がかかる場合があります。